

第550号を発行した『広報よどえ』

昭和30年の合併から平成17年3月までで550号の広報よどえを町内の皆さんにお届けしてきました。そこで、最終号を記念して過去の広報よどえ（表紙）の変遷を簡単に紹介します。



No.157
(昭和47年2月号)
創刊当初から昭和47年4月号まで広報よどえは、長らくタブロイド版の「県政だより」の裏に印刷され、発行されていました。

No.259
(昭和55年10月号)
昭和47年5月号から昭和62年5月号まで広報よどえはB5版で発行されていました。それ以降はA4版となり、写真も大きく読みやすくなりました。



No.282
(昭和57年9月号)
この頃の広報編集は企画課が担当していました。（現在は総務課）



No.347
(昭和63年2月号)
この頃の表紙は「淀江町に生きる」と題して淀江の伝統に係わる活動をされている方などをシリーズで紹介していました。



No.307
(昭和59年10月号)
この頃の表紙は「ふると今昔」と題して昭和初期の淀江の写真で昔懐かしい淀江の町の様子を紹介するシリーズが掲載されていました。



No.427
(平成6年11月号)
平成3年3月号からは2色カラー印刷の広報よどえになりました。



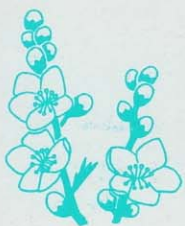
No.466
(平成10年3月号)
平成9年8月号から表紙のデザインが変わりました。表紙デザインを変更するのも担当者にとっては一苦労。



No.470
(平成10年7月号)
表紙写真は古代の丘公園にあるハスの花。カラー表紙できれいなハスを皆さんに届けます。



No.541
(平成16年6月号)
360年以上も続いているといわれる日吉神社の神幸神事には見所がたくさんあり、表紙を組み写真にして皆さんに紹介しました。



長い間、ご愛読頂きまして
本当にありがとうございます。
ございました。